



メディポリス指宿通信 2026年6月号

公開講座開催のご案内

7/26(日)に指宿市と鹿児島市にて、川原腎・泌尿器科クリニック院長の川原一朗先生をお招きし、公開講座「前立腺がん～早期発見と治療の選択～」を開催いたします。前立腺がんとは？検査と治療法は？健康保険が使えるがん陽子線治療について詳しく講演致します。予約不要・参加費無料です。どなたでも参加可能ですのでお気軽にご参加ください。(個別相談は要予約、メディポリス職員が相談承ります)

メディポリスコールセンター(平日9:00~18:00)

0120-804-881

7/26日

指宿市

10:00~11:00

ふれあいプラザなのはな館

鹿児島市

14:00~15:00

鹿児島県市町村自治会館

予約不要・参加無料・個別相談有(ご予約優先)

前立腺がん

～早期発見と治療の選択肢～

公開講座

第1部

前立腺がんを正しく知ろう

～早期発見と最新治療～

- ・前立腺がんとは？
- ・前立腺がんの診断のために必要な検査と治療方法は？
- ・川原腎・泌尿器科クリニックの取り組み

講師 川原腎・泌尿器科クリニック
院長 川原一朗先生

日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器内視鏡 技術認定医
日本内視鏡外科学会 技術認定医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
緩和ケア研修修了医
鹿児島大学大学院 医学総合研究科
博士課程修了 医学博士



第2部

健康保険が使える 前立腺がんの陽子線治療

- ・陽子線治療について
- ・健康保険が使える前立腺がん治療

メディポリス
国際陽子線治療センター
湯之前 清和
薬学博士、薬剤師

メディポリス医学研究所
事業推進本部 本部長



定員50名
どなたでも
参加可能

予約不要
参加無料
個別相談のみ
要予約

※主催元と会場とは一切関係ありません。お問合せはコールセンターにて承ります。

前立腺がんの陽子線治療について

当センターは2011年1月から治療を開始し、前立腺がんの治療実績数は4,200件を超えました。前立腺がんは2018年より公的医療保険適用となって患者さんの費用負担が軽減し、より身近な治療の選択肢となっています。

治療選択の心得

前立腺がんの根治治療は、手術、強度変調放射線、小線源、陽子線、重粒子線と多くの選択肢があります。医療になじみのない方は「私は医療の専門家ではないし、お医者さんに任せておけば一番良い治療法を考えてくれる」—そう考えるかもしれません。しかし、それぞれの治療には、それぞれのメリットデメリットがあり、患者さん自身が自分に合った治療法を選ぶ必要があります。ライフスタイルや価値観など何を重視したいのかが自分の希望を伝えて納得できる治療を選ぶことが大切です。

陽子線治療の特徴

陽子線は強くあてる範囲や距離を調整することが可能です。そのため、前立腺と隣り合う直腸やぼうこうへの影響を最小限に治療をすることができます。そのため以下のような特徴があります。

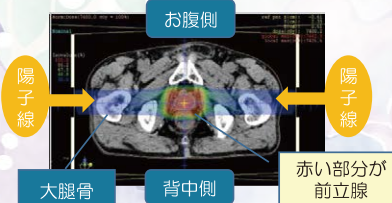
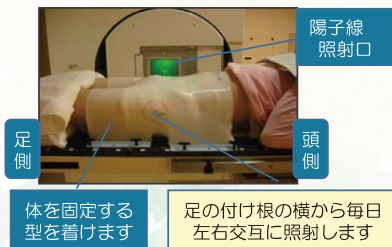
- ①治療時の苦痛がない
- ②副作用の心配が少ない
- ③再発が少ない
- ④治療は1日1回・10分~15分
- ⑤入院の必要がない
- ⑥スケジュール通りに治療が完了できる

- 高齢者や持病を持つ人にもやさしい
- 生活スタイルを変えずに続けられる
- 仕事と治療の両立が可能
- 治療終了後の社会復帰が容易

陽子線の治療方法

前立腺がんは、悪性度が一定でなく、活発なタイプとおとなしいタイプが前立腺全体に混在する性質があります。そのため陽子線を照射する範囲は前立腺全体となり、照射後は、がん細胞は死滅して、正常な細胞や周囲の組織には最小限の影響になる量と回数で治療を行います。

前立腺の大きさや、隣り合う直腸やぼうこうなどとの距離は、身長体重が違いうように人それぞれ違います。そのため、陽子線をあてる時には、患者さん毎に範囲や深さを設定します。また、照射前にレントゲンで骨盤内を撮影し、前立腺の位置を1ミリ単位で調整し、正確な治療を行います。



治療の効果

前立腺がんは、グリソンスコア(生検)とPSAの数値により、病状リスクが5段階に分かれます。陽子線治療された方の5年成績(PSA非再発率)は、超低・低・中リスクの場合95%以上、高リスクの場合80%以上、超高リスクの場合70%以上の割合です。あくまでも指標であり、患者さんそれぞれの年齢や病気の経過にもよります。治療を決める前でも遠慮せずに医師の相談を受け、ご自身の治療効果を確認することをおすすめします。主治医以外の意見を聞くセカンドオピニオンは、患者さんの権利です。

副作用

【治療中】ほぼ起こる症状：頻尿・排尿困難感
生活に支障が出ることは稀ですが、飲み薬で改善し治療が終われば症状は自然に良くなります。

【治療後】起こるかもしれない症状：血便・血尿
・直腸出血/発生割合(治療を要する出血)：2%程
発生時期：半年~2年後ごろ
・尿道出血/発生割合(治療を要する出血)：2%程
発生時期：2~5年後ごろ

QOL(生活の質)

がんは治療できても、後遺症によって日常生活に支障をきたすようでは良い治療とは言えません。当施設で治療を受けた患者さんのQOLアンケートでは、排尿・排便機能は治療5年後も治療前と変わらず、性機能は3年程の加齢低下相当という結果がでています。


医療連携室便り～陽子線治療施設見学会のご案内～

当センターは、多くの医療機関の皆様にご紹介頂き約8,000名の患者さんを治療致しました。また、陽子線治療の公的医療保険適用範囲拡大とともに陽子線治療の適応相談も年々増えてきており、多くの皆様に陽子線治療の説明会など実施して参りました。この度、医療機関の皆様を対象に、より陽子線治療の現状を知って頂きたく、陽子線治療施設見学会を企画しました。ご都合の良い日程で見学できるように、当センターの医療連携室にて対応、日程調整を致しますので、下記問い合わせ窓口へお問い合わせください。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



対象：医療機関の地域・医療連携室のスタッフ（医療連携室以外の医師、その他スタッフも参加可能です）
日時：平日：15時～土・日曜日：時間要相談 当センターの医療連携室にて調整させていただきます（2026年度内）
所要時間：約1～2時間程度
内容：院内・陽子線治療室の見学を行いながら、保険適用部位や受け入れ等について説明

【申込・問い合わせ窓口】

 **0120-804-881**（平日 9:00～16:00） **担当：**医療連携室地域連携担当 社会福祉士 平畑

※申し込みの際に右記の情報が必要です ①施設名 ②参加人数、職種 ③代表者の氏名、電話番号

■ 見学について

- ・医療機関ごとに対応しますので、お気軽にご参加ください。
- ・実際の治療及び大型の治療装置について放射線技師がご説明致します。
- ・治療予約を担当する看護師・社会福祉士が受け入れ方法や治療中の生活などについて説明します。
- ・写真撮影 OK です。

（注意事項）

- ・見学場所は管理区域を含むため、飲食禁止です。
- ・治療状況により見学不可の日時もございます。



技術部 部長 医療連携室 室長
放射線技師 和田 清隆

※上記の見学は医療機関を対象にしております。
一般の方々の見学実施日時・内容は異なります。右記 QR コードからお問い合わせください。




■ 治療症例実績数 7910 件

・前立腺	4278	・臍	460	・骨軟部	164	・乳がんの術後照射（外国人含む）	3
・肝・胆管	1139	・転移（リンパ節）	492	・腎	36	・早期乳がんの非手術治療	19
・肺	783	・頭頸部	285	・その他	251		

（2026年5月8日現在）

■ お問い合わせ

一般社団法人 メディポリス医学研究所
メディポリス国際陽子線治療センター
〒891-0304 鹿児島県指宿市東方4423番地
【治療相談】  0120-804-881



ホームページ

■ お知らせ

さまざまな SNS でメディポリスの情報を発信しております。QR コードを読み込んでいただき、是非ごらんになってください！



YouTube

Instagram・Facebook・LINE も更新しております！